

# 森づくり最前線

棚倉森林管理署

笹原森林事務所

森林官 柿沼 昇

私が勤務する棚倉森林管理署 笹原森林事務所は、福島県の南部に位置する東白川郡塙町にあります。

塙町は、阿武隈山地の南部の比較的なだらかな地形が続く高地に位置し、町の中心部を森林が囲むように分布しており、清らかな溪流や四季折々の自然景観が残るのどかな地域に約8、700人が在住しています。

農林業を中心とした産業が主体で、水稲や酪農、畜産のほか、こんにやく、リンゴ等の生産、林業等が盛んな町です。

また、塙町のある東白川郡周辺の気候は東北地方の中でも比較的温暖で、肥沃な土壌が多く存在していることから、古くか



塙町の町並み

らスギ・ヒノキを中心とした林業が積極的に営まれていた地域でもあり、恵まれた森林資源を活かして町内には、日本最大規模の製材工場が立地しています。

私が管轄する笹原森林事務所では、約5、800haの国有林を管理しています。また、管内の国有林は、林地生産力が高く、スギやヒノキの生育は福島県内でも良好な地域となっております。

このようなことから管理する国有林の80%が人工林となっている等、棚倉森林管理署管内でも人工林が多い森林事務所です。

当森林事務所の平成31年度（令和元年度）の事業量は、署全体で49、000m<sup>3</sup>の素材生産量のうち18、000m<sup>3</sup>、新植



清らかな清流

（地拵・植付）70haの内19haを予定しております。

棚倉森林管理署では、今後数年、契約林の期間満了に伴う売払等の増加により新植が1000haを大きく超えることが予想され、新植・下刈等の低コスト化・省力化が重要な課題となります。

現場のフロントローの森林官として、現地踏査から適切な森林施業の判断を行い低コスト化・省力化に繋げることができるよう日々森林と接して行きたいと考えております。



製材工場



立木販売箇所（搬出の様子）



新植箇所

編集

発行

FILEX

集所

(00)

22

総関

(77)

東

22

森

31

務林

00

管

11

理

31

局

95

38